

研修報告

姫路で人生会議を広めようプロジェクト シリーズ

「第3回 姫路の人生会議」

～もしもの時のために人生会議を始めよう～

2021.2.20 (土) 14:00～16:30

オンラインでの開催となりました

第1部 「第1回・第2回研修内容の振り返り」

高橋 正裕 氏 (姫路聖マリア病院) 「Advance Care Planning」

田中 奈緒子 氏 (兵庫県立姫路循環器病センター) 「コミュニケーションのポイント」

過去におこなった『姫路の人生会議』研修会のダイジェスト版でお話いただきました！

第2部 事例検討・グループワーク

「どこで暮らす？どう生きる？」

～寝たきりの夫と認知症の妻・希望のかたち～

姫路医療生活協同組合 居宅介護支援事業所 介護の窓口

介護支援専門員 新田 佳奈子 氏

グループワーク時のテーマ

- ・Kさんにとっての人生会議って・・・
- ・どんな価値観？
- ・本人と家族の意見が違う時どうする？

何が大切で
どう生きていきたいか

(各グループファシリテーター)

国部医院：国部 伸也氏、姫路聖マリア病院：高橋 正裕 氏、姫路医療センター：吉村 純彦 氏

兵庫県立姫路循環器病センター：田中 奈緒子氏、姫路聖マリア病院：内野 奈美子氏

姫路市増位・広嶺地域包括支援センター：畠田 雅恵 氏

10職種、29名の方にご参加頂きました！

参加者の声 (アンケートより抜粋)

- ・今後の自分の課題は、ご本人、ご家族とよりよい信頼関係を作る事。会話の中から意思を敏感に感じる力を増し、より深く思いを知ろうとする気持ちが大切だと思う。
- ・まずは自分の家族や親の意思確認をし、向き合うことが今後の自分の課題だと思う。
- ・今後の自分の課題は、コミュニケーション力の向上です(いかに希望や価値観を知り得るか)。
- ・いつも大変勉強になっております。自分の未熟さを知るいい機会となっており研修会を受けることで刺激を受け、時には初心に戻り日々の業務に生かせるようにと思っております。
- ・在宅の様子がよくわかり、とても良かったです。在宅での対応や取り組みを知ることで、病院スタッフとしてできることを考え、連携していく必要性を強く感じました。
- ・リモートでのグループワークが初めてのことでした。人生会議について自分が考えることができていることが理解でき、大変大きな学びとなりました。身近なところから少しでも実践していきたいと思いました。

多数のご意見ありがとうございました。